



2011年2月24日

報道関係者各位

楽天証券株式会社

FX取引口座の純増数が大手ネット証券のなかで2年連続No.1を達成

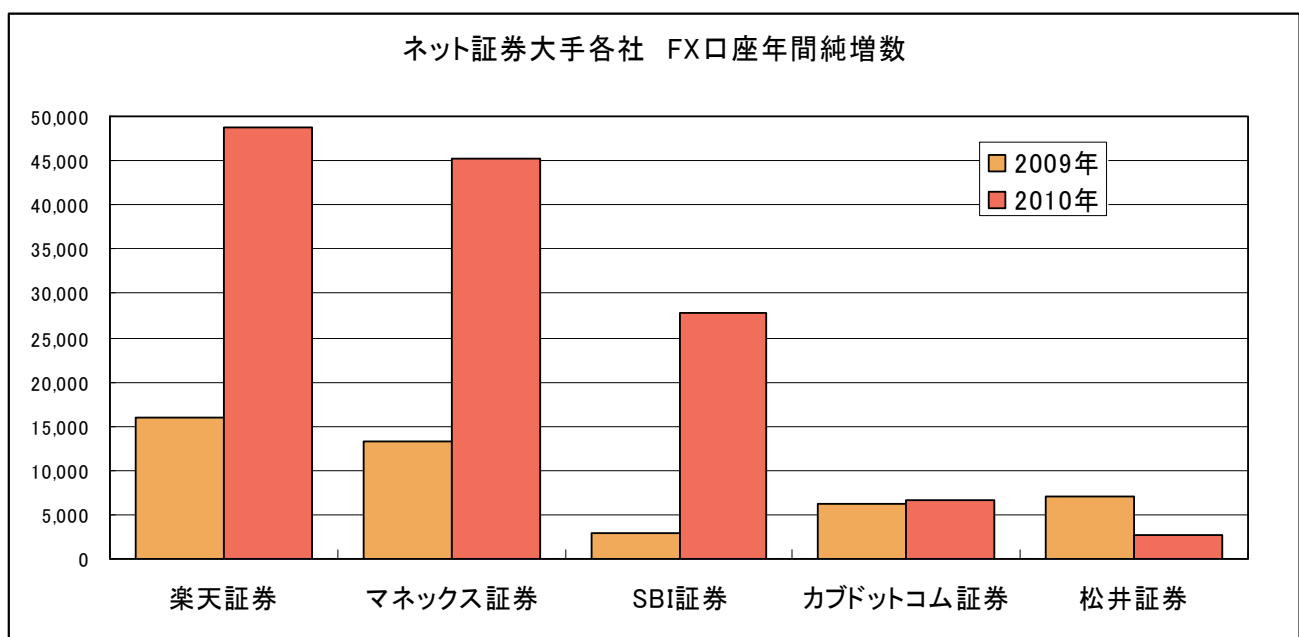
楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都品川区）は、FX（外国為替証拠金取引）口座の一年間の口座純増数が、2009年、2010年の2年連続で大手ネット証券No.1（※）となりました。

これは、これまでの弊社の取り組みがお客様に評価された結果と考えております。「楽天FX」は2008年6月に本格的にサービスを開始して以後、業界で初めてとなる、日本株式や先物とFXが同じツール上で取引できるトレーディング・ツール「マーケットスピード」の提供や、動画コンテンツおよびニュースといった投資情報の拡充などを積極的におこなってまいりました。

例えば、楽天証券では、メディア等でおなじみの今井雅人氏や石原順氏をはじめとした人気講師によるネットセミナーの開催や、全世界の取引時間に対応した投資情報サービス『グローバルインフォ24』の提供など、初心者でもスムーズに取引できる環境の整備に注力してまいりました。

また、取引に応じてポイントをプレゼントする『楽天FXトレードポイントキャンペーン』では、雇用統計発表直後のお取引に対して、時間限定でポイントを増量するユニークな取り組みも行っております。

今後も、楽天証券では、これらの投資情報の拡充や各種キャンペーンを通じて、より多くのお客様に投資機会の提供を図ることにより、さらなる顧客基盤の拡大を目指してまいります。



※ 財団法人 金融財政事情研究会調べ。大手ネット証券・・・SBI証券、カブドットコム証券、松井証券、マネックス証券、楽天証券の5社（50音順）



【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「[投資にかかる手数料等およびリスク](#)」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（[楽天証券ホームページ](#)）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会